

日本ボーイスカウト神奈川連盟  
各地区 地区委員長 殿  
各地区 進歩委員長 殿  
各地区 コミッショナー 殿  
各団 団委員長 殿  
各団 ベンチャー隊長 殿  
各地区 事務長 殿

日本ボーイスカウト神奈川連盟  
理事長 藤本 欣司  
進歩促進委員長 佐久間直人  
県コミッショナー 清水 裕  
〔公印省略〕

平成30年度 県連スカウトフォーラムの開催について（通知）

三 指

初秋の候、皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。標記について、先般、延期させて頂いた本年度の県連スカウトフォーラムを下記のとおり開催いたします。

神奈川連盟としては、より多くの「機会」を設けることも大切なこととして、下記の要領で開催することといたします。

つきましては、別紙の「ベンチャースカウトの諸君」を各隊のベンチャースカウトへお示し頂き、参加をお勧め頂ければと思います。

なお、本フォーラム参加スカウトの中から日本連盟スカウトフォーラムへの県連代表を選出させていただきます。

（お詫び）

先般、お申し込み頂いた、多数のスカウトとその隊指導者の皆様へ折角予定して頂いていたのに、当方の不手際で、延期ということになり、不都合をおかけして、誠に申し訳ありませんでした。この場を借りて、深くお詫び申し上げます。

再度、予定等をご調整頂き、お申し込み頂ければと思います。

なお、前回、申し込まれたVS隊で、再度、申し込まれる場合は、前回の申込書（ファイル）を、直接、県連盟事務局（[office@scout-kanagawa.sakura.ne.jp](mailto:office@scout-kanagawa.sakura.ne.jp)）へご送付ければ結構です。（CCに所属地区事務局を入れてください。）

進歩促進委員長 佐久間直人

弥 栄

記

1 期 日

平成30年11月17日（土）午前9時30分〔集合〕～午後20時〔解散予定〕（1日）

2 場 所

県連スカウト会館

### 3 開催形式

参加スカウトの自治

### 4 参加対象：各地区ベンチャースカウト

地区スカウトフォーラム参加者であることを要しません。

但し、地区スカウトフォーラムの成果を県連フォーラムでも生かせるスカウトは、日本連盟ベンチャースカウトフォーラムへの推薦の際、特に配慮します。

### 5 参加準備

参加スカウトには、テーマに則した討議に積極的に参加できるよう準備を行って参加してもらうため、別途、「県連VSフォーラム参加案内」を送ります。

※ 各地区は、ベンチャースカウト1人以上を必ず参加させるようお願いします。

### 6 テーマ

「私たちにできる社会貢献とは」(第22回スカウトフォーラム(H30年度))

スカウティングは、スカウト一人ひとりが「よき社会人」となることを目指しています。そのため、自らの健康を築き、社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技能を会得していく必要があります。

今、社会では災害等が起きると多くの人たちが、ボランティア活動に参加するようになりました。被災した人々の救助等には多くのNPOが活動しています。また、「社会貢献活動」に積極的に取り組む企業も増えてきました。さらに「ふるさと納税」も寄付により社会貢献できる仕組みであり、多くの人が寄付を行っています。

私たちスカウトは、この運動が始まった時から、さまざまな奉仕活動、募金活動等に取り組んできました。スカウト活動が、今後、それぞれの地域社会の中で、地域の人々、行政、企業、NPO等と連携しながら、どのような活動に取り組めるかを実際の活動の体験等を通じて考えてみましょう。

### 7 参加費 なし

### 8 服装 制服制帽

### 9 持ち物

筆記用具、上履き、マイカップ

所属地区主催のフォーラムの報告資料があったら持参

(模造紙・A4用紙等指定はないが、紙媒体でお願いします。)

### 10 参加申込み

参加スカウト所属隊の隊長は、団委員長の承認を得て、地区事務局経由で、10月30日(火)までに県連事務局へ申し込んでください。申込みは、「参加申込書」を用いてメールでの送付をお願いいたします。

### 11 開設と運営

県連進歩委員会及び県連ユース部会

日本ボーイスカウト神奈川連盟  
ベンチャースカウトの諸君へ

「県連スカウト・フォーラムは君を待っている！！」

### 三 指

より多くのスカウト仲間と交流してみないか？ 隊も地区も学校も歳も違う。そしてもちろん男女は違う。だから人の考え方、感じ方は様々。「自分の意見を言おう」「他人の意見を聴こう」「内容のあるアピールをしよう」フォーラムは君の参加を待っている。

自分がやりたかったチームプロジェクトや高度な野外活動を一緒にやってくれる仲間ができるかも。

そう、新たな仲間探しは、「旅」とも言える。

弥 栄

スカウトフォーラムとは（ベンチャースカウトハンドブックより）

世界スカウト会議で「スカウト運動の諸決定をくだす過程に少年の意見をもっと組み入れられるようにするため、各国連盟および地域が、青少年の会議ないしスカウトフォーラムを開催することを奨励する。」ことが決議されました。日本は世界に先駆けて開催し、世界各国に広がっていきました。

- ・ スカウト運動に青少年の意見を反映させる。
- ・ スカウトが自己の成長をはかり、幅広い社会性を身につけ、相互の理解を深めるための貴重な機会

<ねらい>

ベンチャースカウトが、自分自身の主張をもち、自立心を高めていくためには、多くの実際の体験を積み、新聞や本を読み、他人の話しに耳を傾け、多くの情報をキャッチすること、実際に自分の目でその物事を見て考えることが大切です。自分の意見や考えを外へ表現することによって、創造力や個性を伸ばすことができます。

自分の考えを人に聞いてもらうことは、考え方の利己的な面や極端な面を見直すきっかけにもなります。

目 標：自己の考えを述べ合い、討論することを通して、スカウト個々の成長に繋がる自己啓発の機会

期 待：フォーラムの討論から、スカウトたちが積極的に社会参加に進んでいくこと。

## 1 県連スカウトフォーラムの目的

- (1) スカウトフォーラムの目的、ねらい、目標、期待を達成すること。  
そのため、意見を反映させるべき、スカウト運動とは何かも考えよう。
- (2) 「自ら考え行動し、その結果に責任を負うことができる。」スカウトを目指す。

## 2 県連スカウトフォーラムのねらいと期待

- (1) 採択文は、ベンチャースカウト活動の7目標を念頭においたものとしよう。  
イベントを考えるという方向ではなく、討議した結果どのような意見をもったかをまとめ、テーマに基づくモチベーションが沸き起こるものとしよう。  
富士スカウト章の1基本(2)「現在の自分の考えと将来についてまとめる。」ことに繋げてみよう。
- (2) 技能章「公民章」「リーダーシップ章」取得の一助にしてみよう。

<H30年度 日本連盟ベンチャースカウトフォーラム開催趣旨・期間・会場>

スカウト運動の原点である「スカウトたちの声に耳を傾け、その意見をスカウト運動に反映させていくこと」を実践し、「青少年の意思決定への参画」を、より推進していくことを願い、日本連盟スカウトフォーラムを開催します。スカウトフォーラムでは、スカウト個々が自己の成長をはかり、幅広い社会性を身につけ、相互の理解を深めるための貴重な機会が提供されるように開催されます。また、フォーラムでの討議が参加者のみならず広く共有されるよう、参加スカウトの気運を高め、各地区へフィードバックができることを目指します。

1. 期 間：平成30年12月22日（土）～24日（月・祝）2泊3日
2. 会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町3-1）